

2022年 9月号 (No.266)

平尾台自然観察センター
〒803-0180
福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40
TEL.093-453-3737 FAX.093-452-3739
✉ hiraodai@cronos.ocn.ne.jp



【開館時間】 9:00～17:00
【休館日】 月曜日 (祝日の場合は翌日)

イベント報告

9月の催し物

『親子でドキドキ洞窟大冒険』
(不動洞ケイビング) 7月31日(日)
約3年ぶりのケイビングイベント。ヘルメットとライトを身につけ、不動洞を探検しました。大人も子どもも肩まで水に浸かり、冷たさに悲鳴があがりましたが、奥に進むにつれ楽しさが勝ってきたようでした。最奥では全員がライトを消して真の暗闇を体感しました。

『初秋の野草観察会』
【日時】 9月11日(日) 9:00～12:30
キセワタなど初秋の野草を観察します。
『貫山展望登山(中級)』
【日時】 9月25日(日) 8:30～15:30
標高711.6m「貫山(企救富士)」までの景観を楽しむ、中級の登山イベントです。

『草刈りボランティア』
【日時】 9月15日(木)、21日(水)
27日(火)、30日(金)
9:00～12:00

『散策コース整備ボランティア』
【日時】 9月10日(土) 9:00～12:00

《応募方法》
往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送。
※複数名でのお申込み(4名まで)は、全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記。
中学生以下は保護者の参加が必要。
※メ切は開催日の10日前まで必着。

🌻🌻🌻 9月 展示イベント 🌻🌻🌻
『野草写真展』IFエレベーターホール
平尾台自然の郷「野草勉強会」による写真展
9月1日(木)～9月27日(火)まで開催

いきもの探訪録



観察センターで勤務し始めて5カ月。お客様やボランティアさんと花や虫など平尾台のあれこれお話をできて楽しいです。
岩本 昌子 (イベント・広報)



『夏の野草観察会』8月7日(日)
夏の平尾台を彩る草本を約70種を観察しました。青空と緑の草原を背景に咲くノヒメユリを撮影したり、ヒナノキンチャクの花と実、スズサイコの花と袋果などのガイドの解説を聞きながら、熱心にメモをとっていました。



ボランティア活動報告

『YAMAPボランティア』8月6日(土)
毎月第一土曜日は、今年度から恒例となりました登山アプリのコミュニティ仲間の平尾台集結の日。8月は、九州自然歩道(千仏鍾乳洞方面)の整備と、ゴミ拾いを行いました。ゴミは、古い空き缶やビン類など20袋分も回収しました。



ススキ出穂

天気の急変が多かった8月。次第に暑さも和らぎ、ススキや虫の音に秋を感じるようになりました。

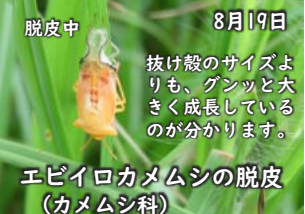
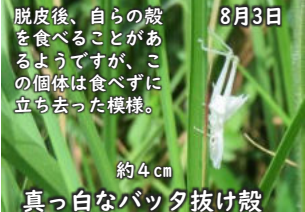


撮影成功!

『ミヤマアカネ』平尾台初・記録
『ホンドギツネ』念願のカラー写真



脱皮する虫



福岡県や佐賀県で減少が著しいとされる準絶滅危惧「ミヤマアカネ」平尾台での記録は、今回初ということで、レッドデータ事務局に正確な位置情報を報告しました。何気なく撮影したトンボでしたが図鑑で調べてみると特徴が一致。平尾台にいることが分かった嬉しさと、些細なことでも写真を撮って調べることの大切さを感じました。

牡鹿鍾乳洞の飼猫のごはんを狙ってやってきた「ホンドギツネ」6月頃から昼間でも走り回る様子が目撃されていました。過去20年程の間で、スタッフがキツネに遭遇したのは夜間や霧の中など3回程。カラー写真が撮れたのは今回が初めてです。警戒心が強く、動きが素早いので、車の中からズームで撮影しました。